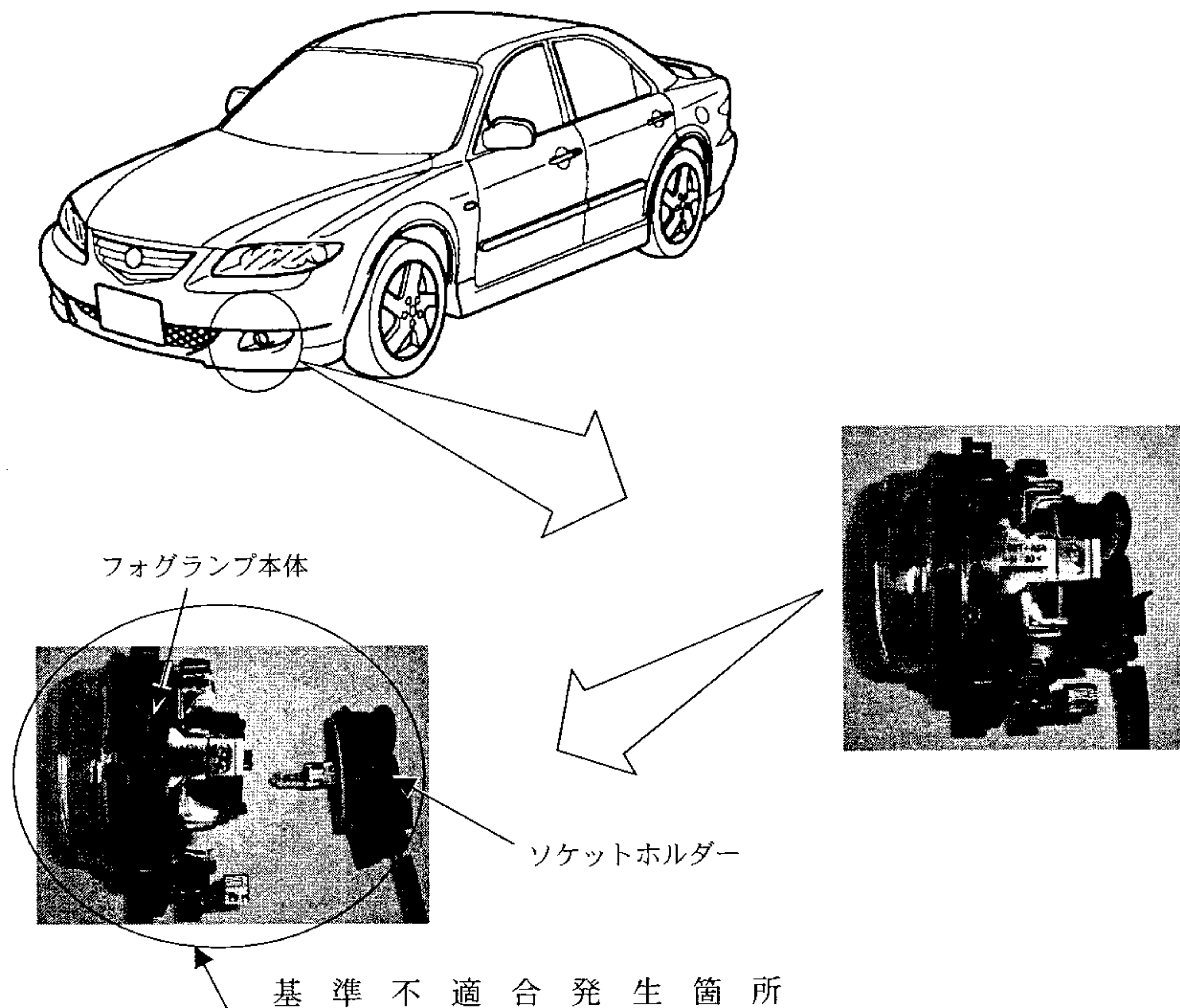


改善箇所説明図①

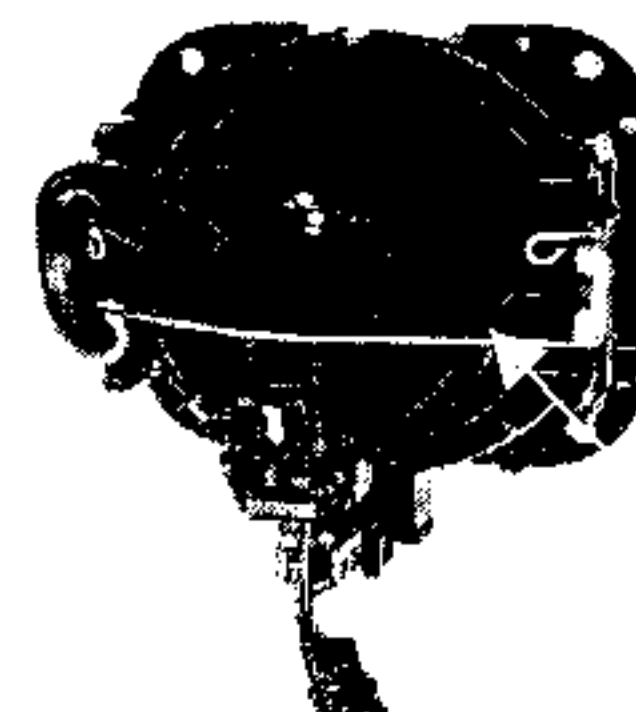


フロント・フォグランプ装備車両において、当該ランプのソケットホルダーの固定構造が不適切なため、バルブの点灯・消灯により、固定部分が膨張・収縮を繰り返し、ソケットホルダーがバルブとともにランプ本体から脱落して、周辺の樹脂製部品を溶損させ、最悪の場合、火災に至るおそれがある。

改善前



改善後



スプリング

改善の内容

全車両、ソケットホルダーとフォグランプ本体をスプリングで固定する。

識別：エンジンルームにあるフューズボックスの蓋の横に黄色ペイントを塗布する。